令和4年度第2回南相馬市子ども・子育て審議会会議録

- 1 日 時 令和4年8月24日（水）13時30分
- 2 場 所 市役所本庁舎3階 第1会議室
- 3 会議時間 開会 13時30分
閉会 14時30分
- 4 出席委員（9人）
副会長 村上 勇一 委員 樋口 木乃美 委員 菅野 邦美 委員 中澤 翔平
委員 新妻 直恵 委員 遠藤 充洋 委員 新道 譲二 委員 鈴木 克哉
委員 大谷 幸子
- 5 欠席委員（6人）
会 長 遠藤 美保子 委員 中村 博之 委員 中島 慶子 委員 前田 伸吾
委員 渡邊 ふみ子 委員 村田 恭一
- 6 説明のため出席した者の職氏名
こども未来部長 末永 実 こども未来部次長兼こども育成課長 志賀 俊一
こども家庭課長 渡部 秀樹 こども政策担当課長 原田 美津子
こども育成課長補佐兼幼児育成係長 佐藤 陽子
子育て支援係長 渡部 直樹 こども企画係長 鈴木 仁美
えにしづくり担当係長 渡部 貴光 こども企画係副主査 杉本 佳夫
- 7 担当書記 杉本 佳夫
- 8 本日の会議に付した件
《協議》
(1) 第二期南相馬市子ども・子育て支援事業計画の中間年の見直しについて
(2) (諮問・答申)
南相馬市公私連携幼保連携型認定こども園（原町区認定こども園）運営事業者について
- 9 署名
委員 菅野 邦美 委員 新妻 直恵

1 開会

こども政策担当課長： それでは定刻となりましたので、ただいまより令和4年度 第2回南相馬市子ども・子育て審議会を開催いたします。

本日の進行をさせていただきます、こども未来部こども家庭課の原田と申します。よろしく願いいたします。

2 あいさつ

こども政策担当課長： 続きまして、次第の「2 あいさつ」となります。本日、遠藤会長が欠席のため、村上副会長よりご挨拶をお願いいたします。

村上副会長： こんにちは。何かとコロナがまん延しておりお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。本日の審議会におきましては、議事が2件あり、本日は私が議長代理を務めさせていただきますが、議事進行につきまして皆様のご協力をお願いいたします。

こども政策担当課長： ありがとうございます。それでは、「会議次第 3」からは、副会長を議長として、進行をお願いします。村上副会長よろしく願いいたします。

出席確認

村上副会長： それでは、ここから、私が進行をさせていただきますので、よろしく願いいたします。

会議に先立ちまして、委員の出席状況について確認いたします。

本日の会議の欠席者は、

遠藤 美保子会長

中村 博之委員

中島 慶子委員

前田 伸吾委員

渡邊 ふみ子委員

村田 恭一委員

の6名でございます。

出席委員が過半数に達しておりますので、「南相馬市附属機関設置条例 第6条 第2項」の規定により、成立することを宣言いたします。

次に、会議録署名人の指名を行います。会議録署名人には

菅野 邦美委員

新妻 直恵委員

を指名いたします。よろしく願いいたします。

次に、会期の決定でございますが、会期は本日一日といたします。ご異議ございませんか。

【異議なしの声あり】

異議なしの声がありましたので、会期は本日一日間と決定いたしました。
次に書記の指名でございますが、こども家庭課の杉本副主査を指名いたします。

3 議事

村上副会長 : それでは、会議次第によりまして、議事の(1)「第二期南相馬市子ども・子育て支援事業計画の中間年の見直しについて」について事務局の説明を求めます。

えにしづくり担当係長 : 説明に先立ち、資料の確認をさせていただきます。

本日の資料として、事前に「次第」「資料1」「資料1参考資料」をお送りしております。加えまして、本日配布資料としまして、「子ども・子育て支援事業計画の抜粋」及び「第1回子ども・子育て審議会会議録」をお配りしております。

なお、諮問・答申に使用いたします「資料2」及び「資料2別紙」につきましては、後ほどお配りいたします。

資料2以外の資料について、お持ちでない方はいらっしゃいますか。

それでは、議事(1)「第二期南相馬市子ども・子育て支援事業計画の中間年の見直しについて」を「資料1」に基づき、ご説明させていただきます。

【事務局 資料1に基づき説明】

村上副会長 : 只今事務局より説明がありましたが、皆さんからご質問、ご意見があればお願いいたします。

遠藤充洋委員 : 地域子ども・子育て支援事業にて割合が41%と14%の事業を見直す反面、「子育て短期支援事業」と「病児・病後児保育事業」が割合0%となっている中、見直しを行わないことに理由があるかと思いますが、その件について詳しい理由を聞かせていただきたい。

子育て支援係長 : 市では両事業について、事業を行うための体制整備を検討していますが、ハード面や人員体制といった部分が出来上がっていない状況です。市としても必要な事業と認識しており、見込量のとおり実施を検討しておりますが、施設整備等の調整が追いつけていない状況となっております。

こども家庭課長 : 病児・病後児保育事業について、担当係長より提供体制について検討中のためと説明させていただきましたのは、病児・病後児保育事業の運営にあたりましては、医療機関や幼稚園・保育園に委託するケース、医療機関の敷地内などにおいて直営で運営するケースなど様々あり、これまで事業化に向けそれぞれ検討してきたところ

です。しかしながら現時点で運営ができていないことから0%となっております。

また、子育て短期支援事業については、何らかの理由で家庭において児童を養育することができない場合、一時的に施設等で預かる事業ですが、利用者がいなかったことから0%となっております。

市としましては、病児・病後児保育及び子育て短期支援とも必要な事業と考えており、事業化できなかった、または利用者がいなかったことで計画から外すことはできないことから見直しを行わないものとなりました。

新妻直恵委員：子育て短期支援事業について、預かれる施設が障害児入所施設等であることから、この事業とは別として障害児の利用が重なることにより、受入れができない状況も発生するかと思いますので、利用施設の調整などの検討が必要と考えますが市として対応は検討していますか。

こども家庭課長：委員よりお話のあった預かり先については、新たに里親先を確保するなど今後、検討を重ねてまいります。

こども未来部長：病児・病後児保育事業については、病院のご協力が必ず必要となります。預かる側として病院へのご協力の依頼につきまして、アプローチをしている段階であり、事業実施が出来ないか検討を進めている状況です。

子育て短期支援事業については、今年度より実績が出てくる予定です。当事業は、利用者が多ければいいという事業ではありませんが、住民の方々を活用しやすく行えるかを市でも検討しながら進めていきたいと考えております。

村上副会長：他にございませんか。

なければ、次に議事（2）「諮問・答申 南相馬市公私連携幼保連携型認定こども園（原町区認定こども園）運営事業者について」、事務局の説明を求めます。

こども政策担当課長：まず、事務局より進行をご説明させていただきます。

本日の審議会におきましては、市長より、本審議会に対し、「南相馬市公私連携幼保連携型認定こども園（原町区認定こども園）運営事業者について」諮問する旨の通知がございますので、議事の冒頭に、副会長に対して諮問書をお渡しします。

本来であれば、市長が出席して諮問書をお渡しするところですが、本日、別途公務のため欠席となりますので、代わって、こども未来部長よりお渡しをさせていただきます。

その後、委員の皆様のご協議を経て、諮問に対する意見を答申書として取りまとめ、副会長より市にお渡しいただく予定としております。

それではまず、こども未来部長より、副会長に諮問書をお渡しいたします。

副会長は自席にてご起立をお願いします。

部長より副会長へ諮問書をお渡しください。

(部 長：諮問書を読み上げ、副会長へ手渡す。)

(副会長：部長より諮問書を受け取る。)

村上副会長 : それでは、ただ今諮問をお受けいたしました内容について、事務局より説明を求めます。

こども政策担当課長：この度、「南相馬市公私連携幼保連携型認定こども園（原町区認定こども園）運営事業者について」、市長より、本審議会に対し、諮問する旨の通知がございました。後ほど、諮問内容の概要について、担当課よりご説明を差し上げますので、委員の皆様方には、本審議会として、選定された事業者が妥当であるかどうかのご意見をまとめていただきたいと考えております。

意見がまとまりましたら、事務局にて、結果をまとめた答申書を作成し、皆様に内容をご確認いただいた上で、副会長より答申をいただく予定としております。

村上副会長 : 諮問から答申までの進め方についてご質問などありますでしょうか。なければ、事務局より資料2の配布と諮問事項の内容について説明をお願いします。

(事務局は資料2と資料2別紙を配布)

こども育成課長補佐：【事務局 資料2に基づき説明】

村上副会長 : 只今事務局より説明がありましたが、皆さんから妥当であるかご意見、ご質問があればお願いいたします。

なければ、本審議会に諮問された「南相馬市公私連携幼保連携型認定こども園（原町区認定こども園）運営事業者について」を了とし、選定された事業者は妥当であるとして、答申することとしてよろしいですか。

【異議なしの声あり】

ご異議なしとのことですので、「南相馬市公私連携幼保連携型認定こども園（原町区認定こども園）運営事業者について」、妥当であると答申することとします。

(事務局にて答申書を配布)

それでは、答申内容の確認をいたします。

答申書を読み上げますので、皆さんで確認をお願いします。

【副会長、答申書を読み上げ】

皆さん、今のとおりでよろしいですか。

【異議なしの声あり】

それでは、この内容で署名を行い、答申といたします。

(副会長：答申書へ署名)

それでは、市長より諮問のあった「南相馬市公私連携幼保連携型認定こども園（原町区認定こども園）運営事業者について」、当審議会の意見がまとまりましたことから、答申します。

こども政策担当課長：それでは、市長に代わりまして、こども未来部長が答申書を受け取ります。

(部長：副会長より答申書を受け取る。)

ありがとうございました。

ただ今、お預かりしました答申書については、後ほど市長へ取り次ぎさせていただきます。

また、資料等につきましては、事業者選定結果の公表を8月30日に公表することを予定しておりますので、事務局にて回収させていただきます。

また、審議の内容や結果について口外しないようご協力お願いいたします。

村上副会長：次第の4「その他」にはいります。委員の皆さまから何かございますか。

【特段の意見なし】

委員の皆さまからはないので、事務局から何かありますか。

えにしづくり担当係長：本日の会議録につきましては、事務局のほうにて作成しまして、会長のご確認をいただいた後に、会議録署名人お二人のご署名、ご捺印をいただく予定です。後日、準備が整いましたらご連絡を差し上げますので宜しく願い致します。次回の審議会の開催予定ですが、次回は10月以降を予定しております。日時が決まりましたら、皆さまのほうにご案内を差し上げますので、お忙しい中恐縮ではございますがご出席のほどを宜しくお願いいたします。

村上副会長：ありがとうございます。
只今事務局より説明ありましたが、ご質問等ありますか。

【特段の意見なし】

ないので、以上で本日の会議はすべて終了しました。
進行を事務局にお返しいたします。

こども政策担当課長：以上をもちまして、令和4年度第2回南相馬市子ども・子育て審議会を閉会いたします。委員の皆さま方には慎重な審議を賜りありがとうございました。なお、お帰りの際は、交通事故など十分にご注意の上、ご帰宅ください。本日はお疲れ様でした。

14時30分 閉会

○この会議録が正確であることを証明するため、次のとおり署名する。

令和4年10月4日

議長 村上勇一

会議録署名人 新妻直恵

会議録署名人 菅野邦美